

令和7（2025）年度

金沢大学法科大学院  
（一般選抜・社会人特別選抜）  
学生募集要項

【A日程入試】

【B日程入試】

【C日程入試】

（注意）

出願する入学者選抜に関する全ての事項は、志願者本人が出願する入試区分の学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。

自然災害・感染症等に関する本法科大学院入学試験における対応

今後の状況の変化により、急遽、試験日程、選考方法も含めて変更等が生じる場合があります。その場合は、法科大学院Webサイトで通知します。

金沢大学大学院法学研究科法務専攻

〒920-1192 金沢市<sup>かくままち</sup>角間町

金沢大学人間社会系事務部学生課（入試・学生募集担当）

電話：076-264-5600

FAX：076-234-4167

E-mail：n-nyusi@adm.kanazawa-u.ac.jp

URL：<https://knzwl.s.w3.kanazawa-u.ac.jp/houmu/>



## 【A日程入試】

出願資格事前審査期間	令和6（2024）年6月13日（木）～6月19日（水） ※社会人特別選抜に出願する場合は、必ず事前審査を申し込むこと。
出願期間	令和6（2024）年7月25日（木）～7月31日（水）17時 ※Web出願システムは、令和6年7月18日（木）9時から事前登録可能です。
試験期日（標準コース） （短縮コース） （社会人特別選抜）	令和6（2024）年8月24日（土）
合格者発表日時	令和6（2024）年9月19日（木）16時（予定）
入学意思確認届提出期限	令和6（2024）年10月3日（木）

## 【B日程入試】

出願資格事前審査期間	令和6（2024）年8月22日（木）～8月28日（水）
出願期間	令和6（2024）年9月19日（木）～9月25日（水）17時 ※Web出願システムは、令和6年9月12日（木）9時から事前登録可能です。
試験期日（標準コース） （短縮コース）	令和6（2024）年10月19日（土）
合格者発表日時	令和6（2024）年11月7日（木）16時（予定）
入学意思確認届提出期限	令和6（2024）年11月21日（木）

## 【C日程入試】

出願資格事前審査期間	令和6（2024）年9月19日（木）～9月25日（水）
出願期間	令和6（2024）年11月7日（木）～11月13日（水）17時 ※Web出願システムは、令和6年10月31日（木）9時から事前登録可能です。
試験期日（標準コース） （短縮コース）	令和6（2024）年11月30日（土）
合格者発表日時	令和6（2024）年12月23日（月）16時（予定）

## 【A～C日程入学手続期間】

入学手続期間	令和7（2025）年1月6日（月）～1月16日（木）
--------	----------------------------

※入学手続について

A又はB日程合格者については、12月中旬頃に入学手続要項を送付しますので、期限までに手続を行ってください。なお、入学意思確認届（本法科大学院所定様式）の提出がない場合は、入学手続ができない場合がありますので、必ず期限までに提出してください。

また、A又はB日程の標準コース合格者は、当該合格に係る入学手続を待たずに次回（C日程まで）の入試で短縮コースに挑戦することができます。結果的に両コースに合格した場合は、入学するコースを選んで入学手続をしてください。

## 目 次

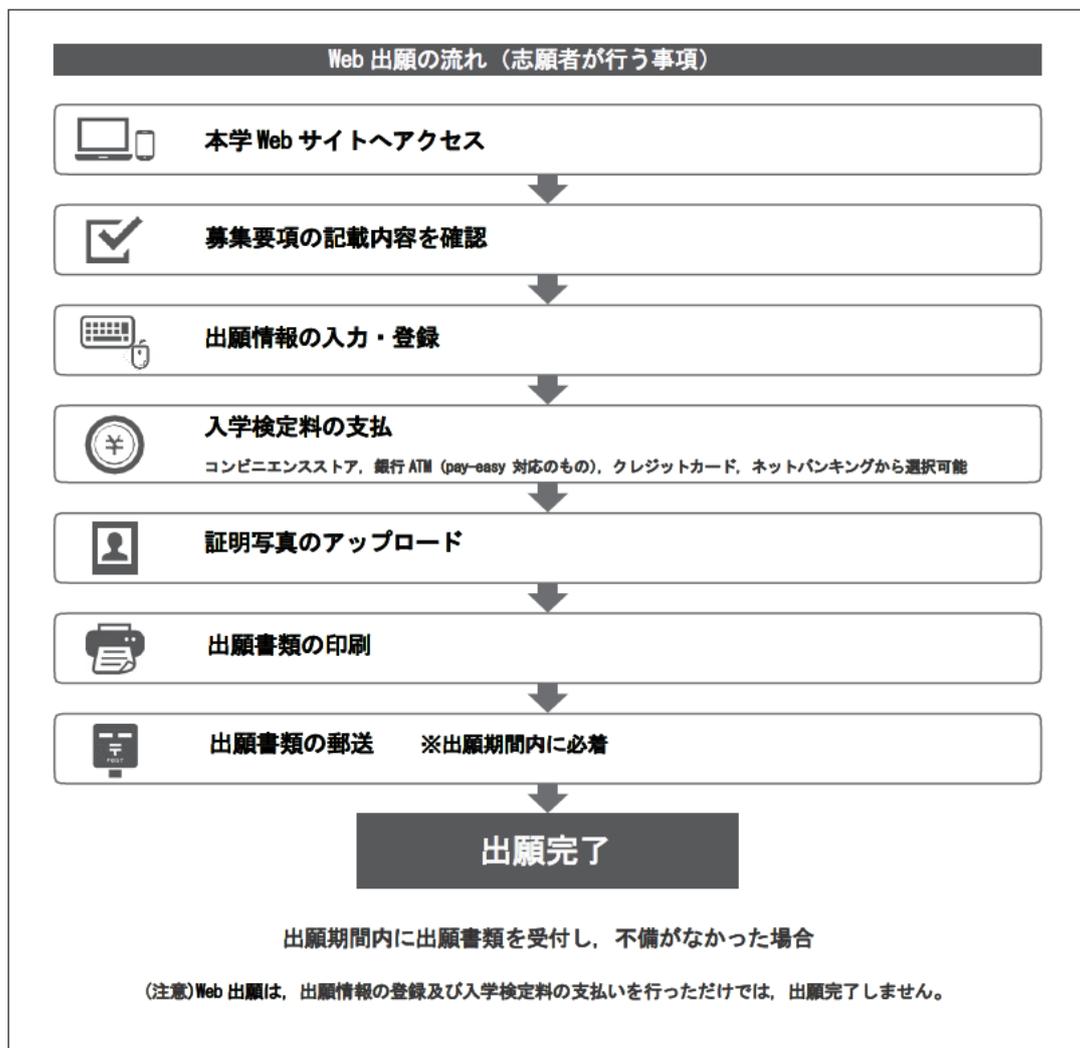
1	入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
2	募 集 人 員	2
3	出 願 資 格	2
4	出 願 手 続	3
5	選 抜 方 法	7
6	試験場及び試験日程	9
7	出願資格事前審査	10
8	心身に障がいがある志願者等の事前相談	11
9	合 格 者 発 表	11
10	入 学 手 続	11
11	入学料及び授業料	11
12	追 加 合 格	12
13	入試情報の開示	12
14	個人情報の保護	12
15	その他	12

## ■出願方法 [Web 出願]

出願方法は Web 出願限定です。

学生募集要項の紙媒体（冊子）での配布は行いません。

本法科大学院 Web サイト <https://knzwls.w3.kanazawa-u.ac.jp/houmu/>



※Web 出願の詳細については、本学入試情報 Web サイトを確認してください。

[https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet\\_entry/](https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet_entry/)



### 《Web 出願デモサイト》

Web 出願を体験できるデモサイトを、本学入試情報 Web サイト（本学トップページ>Admission（入試情報・高大院接続））に掲載しています。

## 1 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

法科大学院全体に要請されている社会的意義及び本法科大学院の教育目的・目標を達成するために、以下のような能力・背景を持つ入学者の受入れを本法科大学院の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）として掲げます。

### (1) 推論能力や論理展開能力等，法学教育に必要となる基礎能力を備えている方

生の事実から法的に重要な事実を読み取り，そこから一定の結論を論理的に導いて行く能力は，法律家にとって何よりも必要なものです。こうした能力は，法科大学院の教育課程においても養われるべきものですが，一朝一夕に修得できるものではないため，限られた時間内で法曹を養成しなければならない現実を考慮すれば，入学以前より一定程度の水準に達していることが法科大学院の入学者にとって必要です。

### (2) 「人間と社会に対する健全な関心と判断能力」を有する方

金沢大学法科大学院は，教育目標（1）において，「法そのものの知識を習得することと同時に，人や社会に対する深い洞察力を養うことで，地域社会の人の立場にたった法律家を養成する。」を掲げていますが，そのためには大学教育あるいは社会の実生活において，常日頃から人や社会に対して健全な関心を有していることが必要です。

### (3) 様々なバックグラウンドを有する方

現在，法曹界においては，単なる法律の専門家ではなく，多様な知識を有する人材が求められており，そのことが法科大学院構想の重要な要素として認識されています。こうした現状に鑑み，金沢大学法科大学院においても，法学部出身者に限らず様々な専門的知識や多様な社会経験を有する人材を広く社会に求めることとします。

### (4) 法律基本科目に対する基礎的な専門知識を有する方（短縮コース及び法曹養成プログラム修了者のみ）

短縮コース及び法曹養成プログラムからの入学者に関しては，その制度の趣旨からして，法律基本科目（いわゆる「実定法科目」）について，一定水準の専門知識を有していることが必要となります。

入学者の選抜に当たっては，標準コースにおいては法律学の知識を必要としない小論文の試験を課すことにより推論能力及び論理展開能力を評価するとともに（上記（1）），志願者全員に対して面接試験を行うことにより，様々なバックグラウンドを有する各志願者がこれまでの社会経験等により培った人間と社会に対する健全な関心と判断能力の有無を評価します（上記（2）及び（3））。短縮コースにおいては法律基本科目のうち基幹となる憲法，民法，刑法，商法の4科目につき基本的な知識を問う論述問題を課すことにより，法律基本科目に対する基礎的な専門知識と同時に推論・論理展開能力を評価します（上記（1）及び（4））。また，短縮コース志願者に対しても全員に面接試験を行うことにより，標準コース志願者と同様様々なバックグラウンドを有する各志願者がこれまでの社会経験等により培った人間と社会に対する健全な関心と判断能力の有無を評価します（上記（2）及び（3））。法曹養成プログラム修了者については，法曹養成プログラム対象科目においては論文式の定期試験が課されることに鑑み，法律基本科目に対する基礎的な専門知識及び推論・論理展開能力を有することを学士課程の成績により確認し（上記（1）及び（4）），面接試験により人間と社会に対する健全な関心と判断能力の有無を評価します（上記（2））。

## 2 募集人員

標準コース（標準修業年限3年） 6名

（注）標準コースの募集人員には，社会人特別選抜（A日程のみ）の募集人員3名を含みます。

短縮コース（標準修業年限2年） 5名

日程	標準コース	短縮コース	注意事項
A日程	4名程度	2名程度	標準コースの募集人員4名には，社会人特別選抜の募集人員3名を含みます。
B日程	1名程度	2名程度	A日程入試の結果によって，募集人員が増加することがあります。
C日程	1名程度	1名程度	A～B日程入試の結果によって，募集人員が増加することがあります。

※併願について 一般選抜の標準コースと短縮コースは併願できます。

社会人特別選抜と一般選抜の標準コースとの併願はできません。

社会人特別選抜と一般選抜の短縮コースは併願できます。

## 3 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者又は令和7（2025）年3月31日までに該当する見込の者とします。

- ① 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した者
- ② 大学改革支援・学位授与機構により，学士の学位を授与された者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 我が国において，外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が三年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- ⑧ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- ⑨ 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学の大学院に入学した者（飛び入学）であって，当該者を本法科大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ⑩ 外国において学校教育における15年の課程を修了した者，我が国において，外国の大学における15年の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了した者，又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者であって，本法科大学院において，所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めたもの
- ⑪ 本法科大学院において，個別の入学資格審査により出願資格①に定める者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達したもの

⑫ 学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学した者であって、本法科大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの（飛び入学）

(注) 1 ⑥, ⑨から⑫までに該当により出願しようとする者及び社会人特別選抜の受験を希望する者は、「7 出願資格事前審査」(10 頁確認)に基づき出願資格事前審査の申請を行ってください(①から⑤まで及び⑦から⑧までの出願資格による申請の場合は、出願資格事前審査を受けなくても出願できます。)

2 ⑪については、「短期大学、高等専門学校卒業者、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者など大学卒業資格を有していない者」で「22歳に達したものが」該当します(②及び⑧に該当する者を除く。)

3 ⑫に掲げる「本法科大学院が定める単位を優秀な成績で修得」とは、大学3年次前期までに卒業所要単位数の70%以上を修得し、かつ、既修得単位の60%以上において「優(A)以上」又は「80点以上」の評価(ただし、合否のみで、評点のつかない科目は除く。)を得ている場合です。

その他、社会人特別選抜においては、次の出願資格も満たす必要があります。

社会人特別選抜：本学入学時において、大学卒業又は大学院修了後1年以上が経過しており、その間に学業以外の活動に従事した経験を有する者(学業以外の活動に1年以上従事した後に大学へ入学した場合は、大学卒業又は大学院修了後1年未満であっても出願資格を満たすものとする。)

## 4 出願手続

### (1) 出願期間

	出願期間 (Web 出願システム)	備考
A 日程	令和6 (2024) 年7月25日(木)～7月31日(水) 17時	出願資格⑫は出願不可
B 日程	令和6 (2024) 年9月19日(木)～9月25日(水) 17時	
C 日程	令和6 (2024) 年11月7日(木)～11月13日(水) 17時	

B 日程以降は、社会人特別選抜を行いません。

出願書類は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に入れ、Web 出願システムからA4サイズでカラー印刷した宛名ラベルを貼り、「書留速達郵便」で郵送してください。なお、出願期間後に到着した出願書類については、出願期間内の発信局日付印のあるものに限り受理します。

出願に当たっての注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合、受理しません。
- ② 出願書類受理後は、いかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更には応じません。
- ③ 出願書類に不正な事実があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。

### (2) 出願書類の送付先

〒920-1192 石川県金沢市角間町 金沢大学人間社会系事務部学生課(入試・学生募集担当)  
(宛名ラベルに印字されています。)

### (3) 出願方法

Web 出願により行います。出願完了には(1)の出願書類受付期間内に次の①から⑤までの全ての手続が必要です。

## Web 出願の流れ



Web 出願登録サイトには、本学入試情報 Web サイト  
(本学トップページ>教育>入試情報)の「Web 出願」からアクセスできます。  
[https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet\\_](https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet_entry/)  
[entry/](https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet_entry/)



### 〈注意〉

Web 出願は、出願情報の登録及び入学検定料の支払を行っただけでは、完了しません。出願期間内に、証明写真のアップロード及び提出書類の郵送を出願期間内に済ませ、内容に不備がなかった場合に完了します。  
なお、提出書類の確認は出願期間後に実施します。

①Web 出願システムによる出願情報の登録

②入学検定料の支払

入学検定料 30,000 円

※入学検定料のほかに、サービス利用料として別途 990 円が必要です。

### 【支払方法】

コンビニエンスストア、銀行ATM (Pay-easyでの支払)、クレジットカード (VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club) 及びネットバンキング (PayPay銀行及びセブン銀行の2行は利用できません。) のいずれかで支払可能です。

### <注意>

- 1 支払を完了すると、出願情報の修正はできません。必ず支払前に入力した出願情報 (特にメールアドレスや電話番号) に間違いがないか確認してください。
- 2 銀行窓口での支払はできません。
- 3 コンビニエンスストアに設置されている銀行ATMでの支払はできません。
- 4 クレジットカード及びネットバンキングの名義は、志願者と同一である必要はありません。
- 5 出願書類受理後は、いかなる理由があっても入学検定料の返還には応じません。ただし、入学検定料の支払後、出願しなかった者に返還できますので、令和7 (2025) 年3月31日 (月) までに手続きを行ってください。  
検定料返還手続方法は以下の URL で確認してください。  
本学入試情報 Web サイト (本学トップページ>入試情報・高大院接続>大学院進学)  
>検定料・返還免除

[https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryō\\_henkan](https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryō_henkan)

③証明写真のアップロード

④出願書類等の印刷

④ 出願書類等の郵送



(4) 出願に必要な書類等

各所定の様式は、次の URL からダウンロードして、A4 サイズで印刷してください。

<https://knzwl3.w3.kanazawa-u.ac.jp/houmu/function/boshuyoko.html>



出願書類等		提出該当者	摘 要
Web 出願システムから印刷するもの	① 出願確認票 (提出用)	全 員	Web 出願システム登録後、申込確認ページから A4 サイズでカラー印刷し提出してください。「出願確認票 (確認用)」とは異なるので、注意してください。
	② 宛名ラベル	全 員	Web 出願システムで登録後、申込確認ページから A4 サイズでカラー印刷したものを送付用の封筒 (封筒は、市販の角型 2 号封筒) に貼り付けてください。
その他 必要書類	③ 入学志願票	全 員	本研究所所定の様式により作成してください。
	④ 併願校に関するアンケート	全 員	本研究所所定の様式により作成してください。
	⑤ 出願資格を取得した大学の卒業(見込)証明書	全 員	出身大学の学長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の学部卒業者又は大学院修了者は、関連する全ての証明書を提出してください。外国語で作成されているものには和訳を添付してください。 また、出願資格⑩に定める (飛び入学) の資格で出願する場合には、在学証明書を提出してください。 なお、「出願資格事前審査」により資格ありと認定された場合及び成績証明書に卒業 (見込) 年月日が記載されている場合は提出する必要はありません。
	⑥ 出願資格を取得した大学の成績証明書	全 員	出身大学の学長又は学部長が作成したもので、卒業時に修得した全ての単位分について提出してください。 複数の学部卒業者又は卒業に必要な単位を複数の大学・学部において修得した場合 (編入学等を含む。) は、関連する全ての証明書を提出してください。外国語で作成されているものには和訳を添付してください。 また、出願資格⑩に定める (飛び入学) の資格で出願する場合には、大学 3 年次前期までに修得した全ての単位分について提出してください (B 日程出願者で、証明書の準備が間に合わない場合は、試験日に持参する旨記入してください。) なお、「出願資格事前審査」により資格ありと認定された場合は提出する必要はありません。
	⑦ 自己評価書	全 員	自己評価書には、以下の内容を必ず記入してください。 なお、作成に際しては、(注)1 の書式を厳守してください。 i) あなたは、法曹として必要な資質を何と考えるか。また、その理由は何か。 ii) あなたは、将来どのような法曹になりたいか。そのためには今後何をすることが必要か。 iii) あなたは、どのような理由で金沢大学法科大学院を選択するのか。 iv) 自己アピールしてください (これまでの自己の経験、学生生活、社会活動などに基づいて具体的に記載してください。)
	⑧ 事前提出課題	社会人特別選抜	課題図書に基づきレポートを作成してください。

	を志願する者	課題図書及び課題は、6月末頃本学 Web サイト上に掲示します。 なお、作成に際しては、(注)2の書式を厳守してください。
⑨ 同一人物であることを証明する書類	該当者	婚姻等により改姓・改名した場合は、公的機関が発行する戸籍抄本等の書類を添付してください。
⑩ パスポートの写し及び在留カードの写し	外国人	出願書類には、この証明書等に記載の氏名を使用してください。 日本に在留している外国人は、在留カード(表・裏)の写し及びパスポート(国籍、氏名、性別、生年月日が記載されたページ)の写しを提出してください。 日本に在留していない外国人は、パスポートの写しのみを提出してください。

(注) 1 自己評価書は、次の書式に基づいて i) から iv) までの項目ごとに小見出しをつけて記入してください。書式が守られていない場合には、減点する場合があります。

パソコンで作成する場合は、A4用紙(1行40字×30行設定)2枚、2,000字から2,400字までで作成し、1枚目1行目の中央に「自己評価書」と記入し、2行目右揃えで氏名を記入して、3行目から書き始めてください。

手書きで作成する場合は、A4サイズの400字詰め原稿用紙(横書き)6枚以内、2,000字から2,400字までで作成し、1枚目1行目の中央付近に「自己評価書」と記入し、2行目右端に氏名を記入して、3行目から書き始めてください。

2 事前提出課題のレポートについては、次の書式に基づいて作成してください。

パソコンで作成する場合は、A4用紙(1行40字×30行設定)3枚、3,000字から3,600字までで作成し、1枚目1行目の中央に「レポート題名」(題名は任意)を記入し、2行目右揃えで氏名を記入して、3行目から書き始めてください。

手書きで作成する場合は、A4サイズの400字詰め原稿用紙(横書き)9枚以内、3,000字から3,600字までで作成し、1枚目1行目の中央付近に「レポート題名」(題名は任意)を記入し、2行目右端に氏名を記入して、3行目から書き始めてください。

3 以下の書類を提出する場合は、本学所定の様式「特筆すべき資格等を証明する書類一覧(表紙)」を使用し、一括してクリップ留めにより提出してください。

特筆すべき資格等を証明する書類の写し	加算点の対象となる特筆すべき資格等(7頁確認)がある場合に提出してください。
同一人物であることを証明する書類	婚姻等により改姓・改名した場合は、公的機関が発行する戸籍抄本等の書類を添付してください。
学位授与証明書又は学位授与申請(見込)証明書	出願資格②により出願する場合のみ提出してください。
出願資格認定通知書の写し	出願資格⑥、⑨から⑫までのいずれかにより出願する場合及び社会人特別選抜受験者のみ提出してください。

(5) 受験票の印刷

Web 出願システムから受験票の印刷が可能です。申込確認画面からログインし、**A4サイズ**で印刷の上、**試験当日は必ず持参してください。**

①氏名等に誤りがある場合には、人間社会系事務部学生課(入試・学生募集担当)(連絡先:076-264-5600)まで連絡してください。

②受験票には、「受験上の注意」・「試験会場案内」が確認できる Web サイトの URL 及び 2

次元バーコードがあります。必ずアクセスして内容を確認の上、受験してください。

	受験票印刷可能開始日
A日程	令和6（2024）年8月19日(月)
B日程	令和6（2024）年10月9日(水)
C日程	令和6（2024）年11月20日(水)

## 5 選 抜 方 法

標準コース志願者を対象とした試験，短縮コース志願者を対象とした試験及び社会人を対象とした社会人特別選抜を実施します。

なお，後述のとおり標準コースと短縮コース又は社会人特別選抜と短縮コースの併願も可能です。社会人特別選抜と標準コースは併願することができません。

### (1) 標準コース

- ① 本法科大学院が実施する小論文試験，②面接試験及び③自己評価書の審査により総合的に判定します。

試験科目	概 要	評 価
① 小論文試験	法律の専門知識を問わない形で，法学・政治学・経済学など社会科学全般を題材としたテーマにより出題します。	100点 合格最低点を設定します。 また，面接試験が不合格の場合は採点しません。
② 面接試験	自己評価書及び成績証明書をもとに実施します。	合否のみ判定

- ③ 出願時に提出された自己評価書を審査し，点数を加算します（上限20点）。

### (2) 短縮コース

- ① 本法科大学院が実施する法律専門科目試験，②面接試験，③自己評価書の審査及び④特筆すべき資格等により総合的に判定します。

試験科目	概 要	評 価
① 法律専門科目試験	試験に使用する六法は，本法科大学院で準備しますので持参する必要はありません。	
憲法		25点
民法		25点
刑法		25点
商法		25点
		各試験科目で合格最低点を設定します。 合格最低点に達しない科目が1科目でもあれば不合格とします。 また，面接試験が不合格の場合は採点しません。
② 面接試験	自己評価書及び成績証明書をもとに実施します。	合否のみ判定

- ③ 出願時に提出された自己評価書を審査し，点数を加算します（上限20点）。

- ④ 以下のような特筆すべき資格等がある場合，点数を加算します（上限20点）。

法律関係の資格： 司法試験又は予備試験の択一試験合格，公認会計士，税理士，司法書士，行政書士，不動産鑑定士，社会保険労務士

その他： 国家公務員試験（総合職・一般職），地方公務員試験（上級）合格

(注) 上記以外の特筆すべき顕著な社会的実績については、面接時に確認の上、加算の対象とする場合があります。

⑤ 短縮コースにおいて、条件付合格と判定する場合があります。

憲法、民法、商法、刑法のうち1科目の成績だけが低く、そのために上記①から④までの総合点が合格ラインにわずかに達していなかった場合に、その1科目について単位認定試験を実施し、試験の結果、改めて算出した総合点が合格ラインを超えれば条件を解除する趣旨の制度です。

条件付合格者は後の日程で当該科目の単位認定試験を受験して、これに合格すれば当該科目も含めて法学既修者認定の上、改めて短縮コース合格と判定します。憲法又は商法の単位認定試験の結果が不合格である場合であっても、短縮コース2年次に入学できますが、1年次向けの当該科目を履修しなければなりません。民法又は刑法の単位認定試験の結果が不合格である場合には、履修しなければならない1年次向けの科目の単位数が6単位を超え、1年間に履修できる科目数の上限を超えてしまうため、改めて短縮コース不合格と判定され、入学できなくなります。

また、出願時に希望していなかった場合は適用しません(後述の併願の記入を確認してください)。

(3) 社会人特別選抜(標準コース・A日程のみ)

\* 出願に際しては、出願資格事前審査を経る必要があります(7 「出願資格事前審査」(10頁) 確認)。

① 事前提出課題、② 口述試験(対面又はオンライン)及び③ 自己評価書の審査により総合的に判定します。

試験科目		概要	評価
①	事前提出課題	課題図書に基づき作成したレポートを審査します。	100点 合格最低点を設定します。合格最低点に満たない場合は不合格とします。 また、口述試験が不合格の場合は採点しません。
②	口述試験(対面又はオンライン)	事前提出課題及び自己評価書に関する質疑応答を実施します。	可否のみ判定

③ 出願時に提出された自己評価書を審査し、点数を加算します(上限20点)。

社会人特別選抜の口述試験は、金沢大学試験場での対面による試験又はオンライン会議システム(ZOOM)を用いたオンラインによる試験の両形式のうち、どちらかを選択できます。出願の際に入学志願票の記入欄にて、いずれかの形式を選択してください(短縮コースとの併願の場合は対面しか選択できません)。

オンライン試験を選択した受験者には、出願受付後に実施の詳細を通知します。オンライン試験の受験に際しては、インターネットへの接続環境(通信速度10Mbps以上を推奨)と、カメラ・マイク機能(外付けも可)を備えたデスクトップ型又はノート型のパーソナルコンピュータが必要です(タブレットPC及びスマートフォンの使用は不可)。

(4) 併願

標準コースと短縮コースの併願又は社会人特別選抜と短縮コース併願により受験することができます。社会人特別選抜を受験する者は標準コースとの併願はできません。短縮コースに

つき、条件付合格を希望する場合は、その旨、入学志願票に記入してください。なお、後述のように、条件付合格者は標準コースの合否判定から除外されますので留意してください。

- ・標準コースと短縮コースの併願の場合、標準コース試験の小論文試験、短縮コース試験の法律専門科目試験並びに面接試験を受験します（「6 試験場及び試験日程」（9頁）確認）。
- ・社会人特別選抜と短縮コースの併願の場合、社会人特別選抜の口述試験（対面試験のみ、オンライン試験の選択は不可）、短縮コース試験の法律専門科目試験を受験します（「6 試験場及び試験日程」（9頁）確認）。
- ・入学検定料は標準・短縮・社会人特別選抜いずれかを単願した場合と同じ 30,000 円です。

〔合否判定の優先順位〕

- ① 短縮コースの合格者を判定
- ② 条件付合格を希望する短縮コース志願者の中から、条件付合格者を判定
- ③ 短縮コース合格者及び条件付合格者を除いて標準コース（社会人特別選抜を含む。）の合格者を判定

なお、標準コース（社会人特別選抜を含む。）の判定にあたり、短縮コースの試験科目（法律専門科目試験）の成績は一切考慮しません。

また、面接試験又は口述試験が不合格の場合、小論文試験・法律専門科目試験及び事前提出課題の採点は行いません。

## 6 試験場及び試験日程

### (1) 試験場

〔金沢大学試験場〕

金沢大学人間社会第1・2講義棟（金沢市角間町・金沢大学角間キャンパス）  
社会人特別選抜（対面形式）は、金沢大学試験場でのみ実施します。

〔学外試験場〕（東京、大阪、名古屋）

（注）詳細は、出願手続後に送付する「受験上の注意」で確認してください。

【A日程】	金沢	東京	大阪
【B日程】	金沢	東京	名古屋
【C日程】	金沢	東京	大阪

### (2) 試験日程

標準コース・短縮コースとも同日に実施します。社会人特別選抜はA日程でのみ実施します。

【A日程】	令和6（2024）年8月24日（土）
【B日程】	令和6（2024）年10月19日（土）
【C日程】	令和6（2024）年11月30日（土）

#### ○標準コース

試験時間	10：00～11：30	小論文試験
	11：40～（12：30）	面接試験

#### ○社会人特別選抜（A日程のみ）

試験時間	10：00～（11：30）	口述試験
------	---------------	------

○短縮コース／標準・短縮コース併願／社会人特別選抜・短縮コース併願

		短縮コースのみ	併願	
			一般選抜(標準)／短縮コース	社会人特別選抜(標準)／短縮コース
試験時間	10:00～11:30		小論文試験	口述試験
	11:40～(12:30)	面接試験		
	13:05～14:55	法律専門科目試験／憲法・刑法		
	15:15～17:05	法律専門科目試験／民法・商法		

(注) 標準コース及び短縮コースの面接試験は 11:40 から 12:30 までの時間帯にて 1 人あたり 10 分程度で行います。社会人特別選抜の口述試験は 10:00 から 11:30 までの時間帯に 1 人あたり 30 分程度で行います (オンライン方式での受験者に対しては、当日の 9:30 頃から事前接続確認を実施予定)。

## 7 出願資格事前審査

出願資格⑥, ⑨から⑫までのいずれか (2～3 頁記載) により出願しようとする者及び社会人特別選抜の受験を希望する者は、個別に出願資格事前審査を受ける必要がありますので、下記期間内に次の書類を出願書類提出先へ提出してください。

①から⑤までのいずれか及び⑦から⑧までのいずれかの出願資格による申請の場合は、出願資格事前審査の必要はありません。ただし、出願受付時の書類確認で出願資格の証明書類に不備があった場合は受験を認めないことがあります。

### (1) 受付期間

	受付期間	備考
A 日程	令和 6 (2024) 年 6 月 13 日 (木)～6 月 19 日 (水)	出願資格⑫は審査対象外
B 日程	令和 6 (2024) 年 8 月 22 日 (木)～8 月 28 日 (水)	
C 日程	令和 6 (2024) 年 9 月 19 日 (木)～9 月 25 日 (水)	

提出期限前日までの消印のあるものは有効とします。

### (2) 提出書類

本学所定の様式「出願資格事前審査申請書」及び返信用封筒 (受信先を記入して、354 円分切手を貼付した定型内封筒) に次の書類を付して提出してください。

	出願資格⑥, ⑨	出願資格⑩, ⑪	出願資格⑫	社会人特別選抜	備考
① 最終学校の成績証明書	○	○			
② 最終学校の卒業証明書, 修了証明書又は在学証明書 (出願資格⑥により出願する場合は, 学士の学位授与証明書)	○	○		○	①に在学期間の記載があれば不要
③ 「大学卒業と同等以上の学力がある」ことを証明する書類 (各種資格試験の合格通知書・資格の内容を説明する書類, 論文・レポート, その他の業績)		○			
④ 大学 3 年次前期までに修得した			○		

単位分の成績証明書 (出願期間 (B日程の場合は試験日) までに成績証明書が発行されない場合は、その旨を記載した書面 (様式自由) 及び成績通知書等成績が記載された書類)					
⑤ 在学証明書			○		
⑥ 学業以外の活動に従事したことを証明する書類				○	

- (注) 1 審査結果は審査終了後直ちに通知します。提出された書類は返却しません。  
2 外国の学校及び機関等の証明書等には、その和訳及び説明書を添付してください。  
3 出願資格ありと認定された場合は出願資格認定通知書を送付しますので、改めて出願手続を行ってください。

## 8 心身に障がいがある志願者等の事前相談

心身に障がいがあるため受験及び修学に特別な配慮を必要とする者は、各日程の出願資格事前審査申請期間中に、以下の書類を提出の上、相談してください。

- (1) 申請書 (次の事項及び連絡先について記入したもの。様式任意)
  - ① 障がいの種類・程度
  - ② 受験及び修学に特別な配慮を希望する事項
  - ③ 以前に在籍していた教育機関でとられていた特別措置
  - ④ 日常生活の状況
  - ⑤ その他参考となる事項
- (2) 医師の診断書
- (3) その他参考書類 (障がい者手帳の写し等)

## 9 合格者発表

合格者は、本法科大学院 Web サイト (<https://knzwlw.w3.kanazawa-u.ac.jp/houmu/>) 及び Web 出願登録サイト ([https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet\\_entry/](https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet_entry/)) で発表します。なお、電話、FAX、E-mail 等による直接の問合せは受け付けません。

【A日程】	令和6 (2024) 年9月19日(木) 16時 (予定)
【B日程】	令和6 (2024) 年11月7日(木) 16時 (予定)
【C日程】	令和6 (2024) 年12月23日(月) 16時 (予定)



## 10 入学手続

合格者に送付される「入学手続要項」に基づき、下記の期間内に入学手続を行ってください。

【A日程】	令和7 (2025) 年1月6日(月)～1月16日(木)
【B日程】	
【C日程】	

## 11 入学料及び授業料

入学料 282,000 円 (予定)

授業料 前期分 402,000 円 (予定) [ 年額 804,000 円 (予定) ]

(注) 上記の金額は予定額であり、入学時又は在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

## 12 追加合格

入学手続の結果、標準コースに欠員が生じた場合には、「追加合格」を通知することがあります。

連絡は入学手続終了後、該当者の志願票記載の連絡先に電話で行います。志願者本人が確実に受信できるようにしておいてください。入学手続期間及び手続方法は、別途通知します。

## 13 入試情報の開示

入学試験の実施状況を次のとおり開示します。

(1) 本法科大学院 Web サイトにおいて、次の内容を掲載します。

- ① 最終志願者数及び最終倍率
- ② 試験問題及び配点
- ③ 合格者数及び内訳
- ④ 成績状況（合格者の最高・最低点及び平均点等）
- ⑤ 入学者の状況

(2) 受験者本人の請求による情報開示

受験者本人の請求があった場合に限り、次の内容を開示します。請求方法は、令和 7（2025）年 3 月下旬に本法科大学院 Web サイトに掲載します。

- ① 面接試験・口述試験の可否
- ② 自己評価書の得点
- ③ 小論文試験の得点
- ④ 法律専門科目の科目ごとの得点
- ⑤ 事前提出課題の得点

## 14 個人情報の保護

本学では、個人情報の保護に関する法律及び学内管理規程等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続時に提出する書類に記載されている全ての個人情報は、当該研究科の学生募集要項で明示した利用目的のほか、次の業務で利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続に関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内 LAN 利用、図書館利用及び図書貸出等の学内サービス業務
- (4) 入学料免除、授業料免除、奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入学者選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- (7) 在学者及びその家族を対象とする広報に関わる業務及び基金（寄附）に関わる業務
- (8) 卒業・修了者に対する学修成果等調査（アウトカムズ・アセスメント）、同窓会及び基金活動への支援、本学を通じた情報サービス・情報提供等に関する業務
- (9) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

## 15 その他

- (1) 出願書類提出後の記載事項変更、提出書類等の返却には応じません。
- (2) 出願書類等に虚偽の記載及び不正な申告があったときは、入学を認めないことがあります。

- (3) 出願に関する事項その他について照会するときは、住所、氏名、連絡先及び照会の内容を詳細に記載した書面を FAX 又は E-mail により人間社会系事務部学生課入試・学生募集係 (FAX 番号及びメールアドレスは、本要項の表紙に記載) に送付してください。

### 『自然災害により被災された志願者の皆さんへ』

金沢大学では、自然災害等の被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学の機会を確保するため、入学者選抜試験における検定料免除の特別措置を講じます。対象となる自然災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、次の本学Webサイトを確認してください。

本学トップ>入試情報・広大接続>検定料免除・返還

[https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryu\\_henkan](https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryu_henkan)



検定料の免除を希望する場合は、出願前に本学学務部入試課まで連絡してください。

担当 学務部入試課

〒920-1192 金沢市角間町

電話 : 076 (264)5169, 5180, E-mail : boshu@adm.kanazawa-u.ac.jp

## 【出願書類様式】

- ① 入学志願票
- ② 併願校に関するアンケート
- ③ 特筆すべき資格等を証明する書類一覧（表紙）
  
- 出願資格事前審査申請書

# 令和 7 年度金沢大学法科大学院入学志願票

## 〔 日程 〕

受験番号	※
------	---

### 1 志願者の状況

フリガナ 氏 名			
ローマ字			
現住所	〒  TEL E-mail	携帯TEL	
家族等 住所等	〒  TEL E-mail	携帯TEL	( 様方 )

### 2 出願区分

出 願 区 分	<input type="checkbox"/> 1. 標準コース (専願)	(1)標準コースの入試区分 <input type="checkbox"/> 一般選抜 <input type="checkbox"/> 社会人特別選抜 (A日程のみ)	※一般選抜は対面試験のみ (2)社会人特別選抜の口述試験 <input type="checkbox"/> 対面試験 (金沢会場) <input type="checkbox"/> オンライン試験	※標準コース専願者で(1)を選択していない場合は「一般選抜」、(2)を選択していない場合は「対面試験」として取扱います。
	<input type="checkbox"/> 2. 短縮コース (専願)	短縮コース (条件付合格) <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない	※選択していない場合は「希望しない」として取扱います。	
	<input type="checkbox"/> 3. 併願	(1)標準コースの入試区分 <input type="checkbox"/> 一般選抜 <input type="checkbox"/> 社会人特別選抜 (A日程・対面のみ)	(2)短縮コース (条件付合格) <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない	※併願で(1)(2)を選択していない場合は「一般選抜」「希望しない」として取扱います。 ※特に(2)は学生募集要項を熟読の上、選択してください
受 験 会 場	1. 金沢会場    2. 東京会場    3. 大阪会場 (A,C 日程のみ) 名古屋会場 (B 日程のみ)		※ 社会人特別選抜はA日程の金沢会場のみ また、オンライン試験を選択できるのは社会人特別選抜のみ	

### 3 志願者の経歴 (裏面も記入してください)

法曹コース修了 (又は修了予定) (卒業 (又は卒業見込み) の大学で法曹コースを修了 (又は修了見込み) の場合は左欄に✓を記載してください。)

	入 学 年 月	卒 業 (修了) 年 月	標準修 業年限	学校名等 (高等学校卒業, 大学 (学部, 学科) 入学・卒業, 大学院 (修士, 博士等の課程, 専攻名) 入学・修了を記載してください。)
学     歴	年 月	年 月	年	国 立 私 立
	年 月	年 月	年	国 立 公 立 私 立
	年 月	年 月	年	国 立 公 立 私 立
	年 月	年 月	年	国 立 公 立 私 立
	年 月	年 月	年	国 立 公 立 私 立

記 入 上 の 注 意	1 ※印の欄には記入しないでください。 2 該当する事項は○印で囲んでください。 3 外国の大学を卒業した場合は、学歴欄は小学校から記載してください。 4 記入欄が不足する場合は、別紙を追加しても構いません。 5 黒のボールペン又はペンで記入してください。
----------------------------	--

職     歴	入 社 年 月	退 社 年 月	職 種 ・ 業 務 内 容 (具体的に記載してください。)	勤 務 先 の 名 称
	年 月	年 月		
	年 月	年 月		
	年 月	年 月		
	年 月	年 月		
	年 月	年 月		
	年 月	年 月		
	年 月	年 月		
賞   罰	年 月	名 称	内 容 (具体的に記載してください。)	
	年 月			
	年 月			
	年 月			
	年 月			
	年 月			

### 入学者選抜試験出願書類確認表

※提出する書類を☑(チェック)してください。

- 出願確認票 (提出用) ※WEB出願システムから印刷
- 入学志願票
- 併願校に関するアンケート
- 出身大学の卒業 (見込) 証明書
- 出身大学の成績証明書
- 自己評価書
- 特筆すべき資格等を証明する書類一覧 (表紙)
- 特筆すべき資格等を証明する書面の写し一式
- 同一人物であることを証明する書類 (婚姻等により改姓・改名された方のみ。)
- 学位授与証明書 (出願資格②により出願される方のみ。)
- 出願資格認定通知書の写し (出願資格⑥, ⑨から⑫までのいずれかにより出願される方のみ。)

## 併願校に関するアンケート

他の法科大学院を併願している場合は、次の欄に併願校と未修・既修の別について、本法科大学院を含めて記載してください。なお、これらは記入するしないにかかわらず、本法科大学院入学者選抜試験における記入者本人の試験成績及び合否判定に考慮されることは一切ありません。

志望順位	大 学 名	未修・既修の別	志望順位	大 学 名	未修・既修の別
1	大学	1.未 2.既	6	大学	1.未 2.既
2	大学	1.未 2.既	7	大学	1.未 2.既
3	大学	1.未 2.既	8	大学	1.未 2.既
4	大学	1.未 2.既	9	大学	1.未 2.既
5	大学	1.未 2.既	10	大学	1.未 2.既



## 特筆すべき資格等を証明する書類一覧(表紙)

受験番号	※
------	---

以下の書類について、写しの提出があるものについては、原本と相違ありません。

志願者氏名 (自署)

番 号	証 明 書 の 名 称	枚 数
1		枚
2		枚
3		枚
4		枚
5		枚
6		枚
7		枚
8		枚
9		枚
10		枚

- ※ 婚姻等により改姓・改名した場合は、同一人物であることを証明する公的書類（戸籍抄本等）を表紙の次に綴じ込んでください。
- ※ 各証明書の右上に、対応する証明書番号を必ず記載してください。
- ※ 証明書が厳封されている場合は、開封せずに、封筒表面に証明書番号を記載してください。
- ※ 証明書が 10 通を超える場合は、この表紙をコピーして使用してください。



# 入学者選抜試験出願資格事前審査申請書

認定を希望する出願資格番号を右欄に記載

(学生募集要項の「3 出願資格」参照)

社会人特別選抜の受験を希望する場合は右欄にチェックを記載

(あて先) 金沢大学大学院法学研究科長

金沢大学大学院法学研究科法務専攻（法科大学院）入学者選抜試験に出願を希望します。  
 ついては、出願資格の認定を受けたいので、所定の書類を添えて申請します。

年 月 日

フリガナ  
 氏 名(自署)

男・女

生年月日 年 月 日 ( 歳)

現住所		〒		TEL	
現職	勤務先 (学校名)				
	職名 (学年)				
	所在地	〒		TEL	
学歴	入学年月	卒業(修了)年月	標準修業 年限	学校名等(高等学校卒業から記載してください。ただし、外国の大学を卒業した場合は、学歴欄は小学校から記載してください。)	
	年 月	年 月	年	国 立 公 立 私 立	
	年 月	年 月	年	国 立 公 立 私 立	
	年 月	年 月	年	国 立 公 立 私 立	
	年 月	年 月	年	国 立 公 立 私 立	
	年 月	年 月	年	国 立 公 立 私 立	
職歴	入社年月	退社年月	職種・業務内容 (具体的に記載してください。)		勤務先の名称
	年 月	年 月			
	年 月	年 月			
	年 月	年 月			
	年 月	年 月			
	年 月	年 月			

※ 裏面も記入してください。記入欄が不足する場合は、別紙を追加しても構いません。





## 金沢大学所在地略図



## 試験場(金沢大学角間キャンパス)へのアクセス

### 【路線バス利用の場合】

JR金沢駅兼六園口(東口)⑧乗場バスターミナルから  
「金沢大学(角間)」行き(路線番号93, 94, 97)乗車,  
「金沢大学」(終点)下車, 徒歩1分(試験場までの所要時間は, 通常約40分)  
※「金沢大学中央」で下車した場合は徒歩で5分程度かかります。

### 【タクシー利用の場合】

JR金沢駅兼六園口(東口)から通常約30分

### 【小松空港まで航空機を利用の場合】

小松空港-金沢駅連絡バスがあります。